

■フランス：政府、12月に11自治体とエネルギー移行契約を締結

環境移行・連帯省は2019年12月20日、同月に11の自治体とエネルギー移行契約（CTE）を締結したことを発表した。各自治体に対する拠出金の合計は1億500万ユーロ（約180億円）となる見込み。CTEとは、エネルギー移行のための各自治体の取り組みを政府が支援し、雇用創出や経済活性化などの地域振興を図る試みである。2018年11月に最初のCTEが締結され、これまでに32の自治体と政府の間でCTEが締結されている。